

平成 30 年

8月8日～12日

第14回韓国文化研修

日 程

8月8日(水)

広島～釜山

8月9日(木)

釜山～慶州～大邱

8月10日(金)

文化体験、授業参加、
交流会

8月11日(土)

ホストファミリーとの1日

8月12日(日)

大邱～広島

舟入高校と大邱外国語高校

本校は平成13年(2001年)11月に韓国大邱広域市の大邱外国語高校と姉妹校縁組みを結びました。大邱外国語高校は1997年開校の比較的新しい学校で、約450名の生徒達が日本語、英語、中国語の中から専攻と副専攻の2カ国語を選んで勉強しています。

姉妹校縁組み以降事情で派遣ができなかった年もありますが、相互に文化研修団の派遣を続け、今回で14回目を迎えました。今回は1年生11名と2年生3名の計

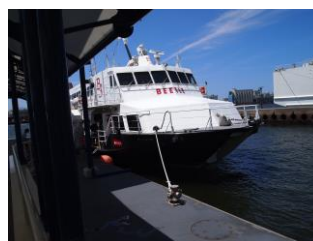
14名の生徒が大邱外国語高校を訪れ、ホームステイをしながら韓国の文化を学んだり、交流を深めました。



8月8日(水) 広島～釜山

8時50分に広島駅に集合し、新幹線で博多駅へ。さらに博多港から高速船で釜山に向かいました。3時間の船旅で波も比較のおだやかでした。

釜山では釜山タワーから市街地を眺めたり、たくさんの魚介類を売っているチャガルチ市場を見学したりした後夕食には海鮮鍋を頂きました。



8月9日(木) 釜山～慶州～大邱

好天に恵まれたこの1日は釜山から古都慶州へ向かい、世界遺産の石窟庵と仏国寺を見学しました。その後、韓国古来の生活の様子が伺える良洞民俗村を訪れて、昔ながらの集落を散策しました。

昼食には石焼きピビンバを頂き、ホストファミリーの待つ大邱外国語高校へと向かいました。

交通渋滞のため予定よりかなり遅れて大邱外国語高

校に到着。早速マッチングを行い、前もって連絡を取っていたホストファミリーと喜びの対面を果たし、各家庭へと向かいました。



広島市立広島工業高校の生徒が作成した「金・銀・銅の折り鶴」を記念品として贈呈しました。”

8月10日(金) 文化体験、授業参加、交流会

あいにくの雨天でしたが、本日は室内の活動です。

午前中は学校の近くにあるピョンアム書院という施設で文化体験を行いました。全員民族衣装に着替え、挨拶やお茶の作法を習ったり、伝統的な遊びをしたりして韓国伝統文化への理解を深めました。

昼は学校へ戻り、寮の食堂で昼食を頂きました。メニューはたこ焼き(!!)でした。

午後は日本語の授業に参加しました。生徒達の日本語能力は抜群で、全く問題

なく日本語でコミュニケーションをとることができました。

夕方から楽しみにしていた交流会がスタートしました。日本語を専攻している生徒を中心に多くの生徒が参加し、大変盛り上がりました。大邱外国語高校からは、「学校紹介ビデオ」「管弦楽」「クイズ」「バンド演奏」「合唱」「ダンス」など、クラブやクラスで発表をしてくれました。舟入高校からは「横笛」「折り鶴」「書道」「広島弁クイズ」「茶道」「ダンス」といった多彩なパフォーマンスを披露し、どれも好評でした。



8月11日(土)

今日は一日ホストファミリーと過ごしました。買い物やカラオケを楽しんだり、遊園地に連れて行ってもらった生徒もいました。

8月12日(日) 大邱～広島

あっという間に時間は過ぎて、最終日です。お世話になったホストファミリーや学校の先生方ともお別れです。名残が尽きず、みんななかなかバスに乗り込むことができませんでした。

